



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

NEWSLETTER

2025
3月号

スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

雪上プログラムを開催

1月18日と19日、長野県大町市にある爺が岳スキー場で第1回雪上プログラムを開催しました。宿は毎回お世話になっている「マルハン爺が岳ロッジ」さんです。二日間とも快晴で、ゲレンデのコンディションも良く思い通りの練習ができました。

●アルペンスキープログラム

アルペンスキーのコーチとして参加しました。久しぶり会うアスリート達はとても上手になっていて驚きました。今回は、3月に志賀高原で開催される地区大会に向けてポール練習を繰り返し行いました。コーチの後に付いて滑る練習でもコーチに遅れることなくしっかり滑ってくれました。

タイム測定でも転倒やポール不通過もなく見事な滑りを見せてくれました。3月の大会頑張れ!!

(アルペンスキーコーチ 窪田 将文)

<アスリートの感想>

窪田コーチに久しぶりに会えたのでうれしかったです。窪田コーチに手と足のうごきを教えてもらいました。マルハンロッジのごはんがおいしかったです。お風呂が熱かったです。

(アスリート 高橋 祐哉)



30才になって久しぶりの合しゆくだったので、すべり方がさだまらず、からだ中がいたくなりました。今回かられんしゅうのポールとビブスがあたりしくなったので、もっと力が出せるように2月もがんばりたいと思います。

(アスリート 佐藤 麻美)

●スノーシューイングプログラム

第1回目のスノーシューイングプログラムは、昨年から間が空いているため、体を寒さ慣らすこと、基礎体力向上に重点をおきました。参加のアスリート4名は皆経験者である為、シューの脱着・ジョギング・ゲレンデ登坂練習、タイム計測・時間走・リレー・旗取り競争など、新たなコーチを加えて順調に頑張りました。少々大変なゲレンデ登坂練習では、高度を上げ2つ目のリフト降り場まで登り、連日の晴天で苦勞して登って見た景色はとても気持ちの良いものでした。まずは、アスリート・コーチ双方の協力で、2025年の練習を安全に開始できたので、次回以降につなげていきたいと思ひます。

(スノーシューイングコーチ 東野 泰之)

<アスリートの感想>

僕はスノーシューイングをはじめ22年になります。コーチたちよりベテランになりました。新しいシューズを買いました。今シーズンもがんばります。

(アスリート 松田 雄大郎)

コーチに久しぶりに会えて嬉しかったです。ロッジのご飯が美味しかったです。上手に走れるようになって嬉しいです。残り2回も頑張ります。

(アスリート 味岡 知弥)



発行 / 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

〒467-0827 名古屋市瑞穂区下坂町 2-9 丸美タウンマンション堀田 1 階 TEL:052-882-5150 FAX:052-882-5160 mail:soaichi@sage.ocn.ne.jp

URL:http://www.son-aichi.jp 毎月第四水曜日発行・購読料：1ヶ月1000円(会員の購読料は、会費に含まれています) 2025.2.26 発行

フロアホッケープログラムを開催

フロアホッケーのプログラムは豊田自動織機さんのご支援により、大府の体育館と刈谷の体育館で実施しています。

開催日は日曜日の13時から15時で、2月からスタートし4月まで開催しています。観ていても興奮するスポーツですが、プレーするとハマってしまいます。皆さん是非参加ください。

私はスポーツプログラムでフロアホッケー、サッカー、バスケットボールのコーチとして参加しています。参加のきっかけは、「スペシャルオリンピックス2002広島」にボランティアでDALとして参加し、アスリートの頑張る姿に感動したことです。広島大会の際にボランティアもアスリートと一緒に参加できることを知り、ボランティアで人の役に立つと同時にスポーツをする機会を得られる良いプログラムだと思って参加しています。

アスリートと一緒にプレーする時間は、スポーツの楽しさを共に体感し、一緒に成長できる非常に良い時間となっています。コーチとしての楽しさは、アスリートにこのプレーが出来るようにしてあげたいと思ったことが実現した時です。ボランティアとしては何かをやってあげるのではなく、学ばせて頂いており、運動する機会を与えてもらっていると考えています。体が動く限り、これからも続けていきたいと思っています。

(フロアホッケーコーチ 櫻木一謹)



<アスリートの感想>

あいちのチームはホワイトシャークスといいます。れんしゅうのさいごにコーチたちとしゃあいをします。コーチチームたちは、ようしゃなく強いのでぼくたちもしんけんにたたかいます。フロアホッケーはとても楽しいです。がんばってれんしゅうしてコーチチームにいっぱい勝ちたいです。

(アスリート 河辺大輔)



ぼくがフロアホッケーに入ってからもっとも楽しいことは、チームメイトと汗をかき、笑いながらゲームをすることです。これからの目標は練習や大会の試合で、チームメイトとれんけいし、一つでもシュートを決めることです。

(アスリート 星野光)



愛知淑徳大学CCC主催 コラボメッセに出展 ～違いを共に生きる～

2024年12月15日(日)、愛知淑徳大学星が丘キャンパスにて開催された「コラボメッセ」は地域の課題を学外の人々と学生と一緒に考え、もっと地域をより良くして行くActionのきっかけとなるイベントです。「私たちの活動を次世代につなげていく!」ことも目的の一部になります。

まだまだ学内外、他の人々に認知が足りないと実感していますが、このようなイベントに出展参加してより多くの人々に知ってもらうきっかけを作っていこうと思いました。当日はブースへの出展のみでしたが沢山の学生が興味をもって立ち寄ってくれました。このような機会をいただきましたこと愛知淑徳大学CCCのスタッフの皆さまありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

(八塚奈保子)



愛知学泉短期大学でヤングアスリートプログラムを開催

ヤングアスリートプログラムin愛知学泉短期大学が12月21日(土)、最終回を開催しました。担当した愛知学泉短期大学の学生の感想をお届けします。ヤングアスリートプログラムはユニファイドで行っています。2024年度も多くの子どもたちが楽しく参加しました。2025年度も開催します。多くの子どもたちの参加をお待ちしています。(八塚 奈保子)

< 学生のコメント >

今回のヤングアスリートプログラムの準備期間は多くの課題があり、「どのような遊びが多くの子どもたちが楽しめるのか、年齢によってルールを変えるべきなのか、みんなが一緒に楽しむには何を注意したらいいのか」などについて話し合いを重ね、イメージを膨らませました。

当日、私たちが視野を広げて、子どもと関わることで、少しずつルールを変えたり、保護者にも参加していただいたりと、みんなが楽しめる企画をすることが出来たと思います。ヤングアスリートプログラムを通して、私自身の成長を感じられました。(水谷 楓)

今回のヤングアスリートプログラムでは、私たち学生が子ども一人ひとりに寄り添い、活動で説明する補助など、状況に合わせて動くことができたと思います。安心して子どもたちが遊べるように、危ないところには、学生の人数を増やしたり、消火器にビブスを被せるなどの工夫をしました。

最後のインタビューでは子ども一人ひとりに感想を聞き、すべての遊びが楽しかったと言ってくれる子どもたちが多くとても嬉しかったです。

学生みんなで協力し合い、ヤングアスリートプログラムを完成させたときにはとても達成感を感じました。

(澤木 里心)



アスリートの活動紹介

スピードスケートプログラムに参加している平井さんは、「愛Wishプロジェクト」の一員として舞台に立っています。

昨年10月には第24回全国障害者芸術・文化祭「清流の国ぎふ」文化祭2024県民参加型舞台に、今年2月には名古屋市中区の鯉城ホールで、音楽とダンスの舞台「ひらいてたんぼぼ唄」に出演されました。

※「愛Wishプロジェクト」とは？

文化芸術を通じた共生社会の実現に挑むプロジェクトです。

< アスリートの感想 >

僕は「マカニーとエルド」に3年前から出ています。音や台詞やダンス、歌、手話等、前よりも覚えることが増えましたが一生懸命頑張りました。お客様から「上手だったね。」と言ってもらえて嬉しかったです。(平井 克幸)

< ファミリーの感想 >

10月19日岐阜清流文化プラザに於いて舞台「マカニーとエルド」(絵本「ぞうれっしやがやってきた」)に「愛Wishプロジェクト」の一員として出演しました。「愛Wishプロジェクト」は、障害のある人もない人も歌、ダンス、お芝居を共に練習して舞台を作りあげています。(父)



寄付・協賛 ご協力ありがとうございます

◆寄付・協賛ご協力ありがとうございます

日付	名称 / 連絡先	内容
1月15日	富士フィルムビジネスイノベーション株式会社 端数倶楽部 様	寄付金
1月30日	弁天会 様	
1月31日	リネットジャパングループ株式会社 様	
2月1日	グループ2000有志 様	

～ SON・愛知 公式 LINE のお知らせ～

SON・愛知公式 LINE に
友達追加をお願いします!

LINEの「友達追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください。

@619nujaj



SON・愛知 運営委員会便り (議事録抜粋) <1月15日(水) 18:00～ 堀田事務所にて対面会議>

1. ボランティア委員会 (八塚委員長)

(1)学校連携 ①学生部会&アスリート委員会立ち上げについて 愛知淑徳大学を中心に活動開始 ②天白高校にはジョギングフェスティバル以外の活動のボランティアも依頼している ③名古屋経済大学市邨中学校高等学校と競技チアプログラムの連携 (2)Bリーグ関連 ①三遠ネオフェニックス スポーツ交流会開催 2月22日(土)、くすのき特別支援学校にて ②2025年度の連携について (3)その他 コンプライアンス研修を実施したいと考えている。

2. 広報委員会 (窪田委員長)

(1)NL原稿 3月号(2月3日原稿締め切り)(検討) ①アルペンスキー、スノーシュープログラムを開催(1/18,19) ②フロアホッケーを開催(1/12) ③世界大会に参加する大原さんが県知事を訪問 ④愛知学泉短期大学でヤングアスリートプログラムを開催(12/21) ⑤愛知淑徳大学コラボメッセに参加(12/15) (2)NL原稿4月号(3月5日原稿締め切り)(検討) ①SON・愛知 総会を開催(3/2) ②スケート競技の記録会を開催(2/19) ③三遠ネオフェニックスとイベントを開催(2/22) ④SO説明会を開催(2/23、3/1) ⑤アスリートの活動(お知らせ) (3)NL原稿5月号(3月31日原稿締め切り)(検討) ①アルペンスキー競技会を開催 ②2025年SO冬季WG・トリノ(3/8～3/16)の報告 ③友輪会チャリティーゴルフからご寄付(3/22) (4)その他 冬季雪上スポーツプログラムに撮影班が参加

3. 財務委員会 (近藤副委員長)

(1)支援自販機の入金状況と設置について1月20日入金予定分まで

	2025年				2024年			
	台数	当月	前年比	累計	前年比	台数	当月	累計
1月	42	139,368	113.3%	139,368	113.3%	38	122,975	122,975

※設置累計額 12,625,791円
(2011年5月～2015年1月)

4. SP委員会 (松田委員長)

(1)冬季競技プログラム開始 ①雪上競技(アルペンスキー・スノーシューイング) ※スノーボードは申込者なし2025年1月17日(金:夜)～19日(日) 長野県大町市 爺ヶ岳スキー場、2025年2月14日(金:夜)～16日(日) 長野県大町市 爺ヶ岳スキー場、2025年3月7日(金:夕)～9日(日) 長野県下高井郡 横手山スキー場 <AP>A:11名、V:11名 <SH>A:6名、V:9名 ②フロアホッケー 期間:1月12日から3月30日の日曜日午後に全9回開催、会場:豊田自動織機 大府体育館、参加者募集12月10日締め切り A:15名、V:9名 (2)夏季競技春季プログラム開催について2月号ニュースレターで参加者募集案内発信 申込み締め切り 3月2日 プログラム毎に会場・日程の調整を準備し3月下旬から詳細案内を発信する準備開始新規PG=陸上競技(豊橋)、ボウリング(江南)、競技チア(名古屋市予定)の3競技を新規開催 (3)SP委員会の開催 1月25日(土)夕方の開催を予定していたが中止し、資料配布で対応

5. ファミリー委員会 (事務局代行)

(1)12/22 スペシャルサンクスパーティー開催 (2)ニュースレター2月号サンクスパーティー記事に掲載感想文をファミリー2名、アスリート2名協力依頼。

6. 事務局 (鈴木事務局長代理)

(1)12月累計収支報告 (2)スポーツプログラム費用実績 (3)2024年度会員数推移 (4)SO説明会 2月23日(日)13:30～15:30 スポルト江南 ミーティングルーム 3月1日(土)10:00～12:00 東別院会館会議室 205萩 (5)スペシャルオリンピックス日本設立30周年記念シンポジウム 1月25日(土)13～15:30 ロイヤルパークホテル

7. 次回 運営委員会

2月12日(第2水曜日)18:00～ 堀田事務局にて

※このニュースレターの印刷は、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 愛知支社様にご協力
いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実施する

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 愛知支社は
事業活動を通じて社会課題の解決に継続して貢献していきます。

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 愛知支社

<https://www.fujifilm.com/fb/company/fbj>